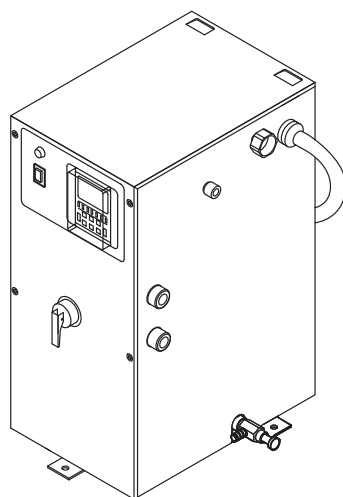
工事要領、取扱説明書

製品名：小型電気温水器

型　式：ES-N2,N2B,N2X,N2BX,
N2B-M,N2BX-M/(W)

このたびは、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書を事前によくお読みになり、理解した上で設置、ご使用ください。
設置工事（試運転）後は、必ず本書をご使用になる方にお渡しください。
本書は、いつでもご覧になれるよう所定の場所に保管してください。
（この工事要領、取扱説明書に記載されている事項を守らずに発生した事故について、
弊社は一切責任を負いません。）

株式会社日本イトミック
〒130-0002 東京都墨田区業平 5-11-3 イトミックビル
TEL:03（3621）2121（大代表）　FAX:03（3621）2130
フロント課（修理依頼承り先）
TEL:03（3621）2161（代表）　FAX:03（3621）2163

もくじ

共通項目

安全上のご注意

本書にはお客様への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、お守りいただく事項を記載しています。設置の前に、必ず本書をお読みになり、内容をよく理解された上で設置してください。製品引き渡しの際は必ず本書をご使用になられる方にお渡しください。

警告表示の意味

本書では、取り扱いを誤った場合などの危険の程度を、次の2つのレベルに分類しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

△の記号は、注意（警告を含む）を払う必要のある事項を示しています。
△の中に具体的な注意内容が描かれています。
（左図の場合は『高温注意』という意味です。）

⃠の記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
⃠の中や近くに、具体的な禁止内容が描かれています。
（左図の場合は『分解禁止』という意味です。）

●の記号は、しなければならない行為（強制行為）を示しています。
●の中に、具体的な指示内容が描かれています。
（左図の場合は『電源プラグをコンセントから抜くこと』という指示です。）

重要事項：必ずお守りください

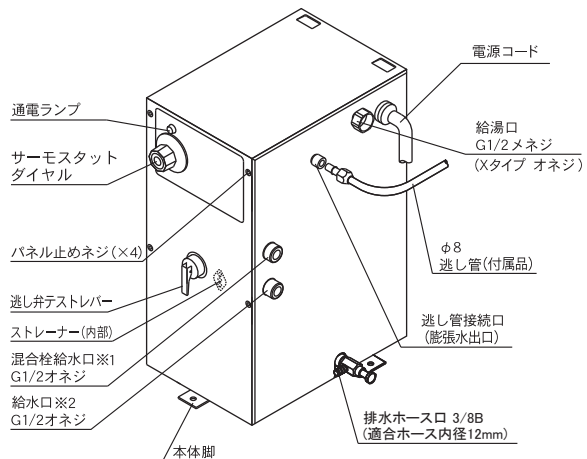
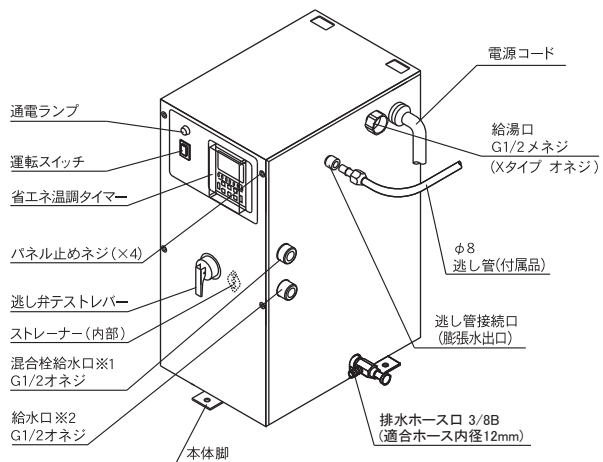
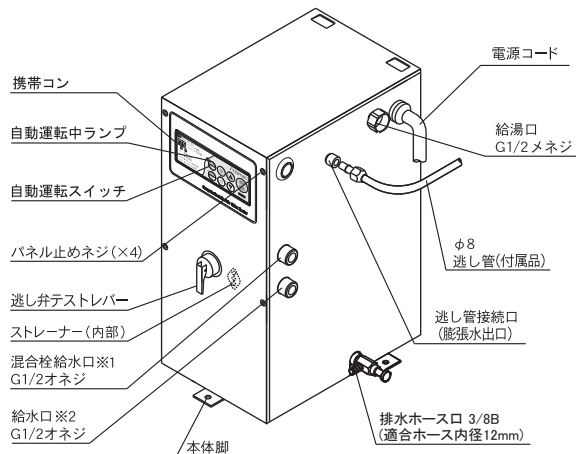
⚠警告	
	アース（D種接地）工事を確認してください。 アース工事がされないと故障や漏電発生時に感電するおそれがあります。
	電圧は定格電圧の±10%以内でお使いください。 火災の原因となります。
	必ず電源一次側に漏電ブレーカを取り付け、動作を確認してください。 万一の故障等による漏電発生時に感電、火災のおそれがあります。
	絶対に改造はしないでください。 火災、感電、やけど、タンク破損やケガの原因となります。
	屋外に設置しないでください。 感電、故障の原因となります。
	設置時およびリセット操作時以外は前面カバーを開けないでください。 感電、やけどのおそれがあります。
	本体近くにガス類や引火物を近づけたり保管しないでください。 発火のおそれがあります。
	湿気の多い場所や浴室には設置、使用しないでください。 水が掛かったり結露が生じる場所で使用すると故障、感電のおそれがあります。

⚠警告	
	逃し弁点検時は、逃し弁本体や配管に手を触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	給湯中とその直後は高温になっていますので、配管部分、給湯蛇口に直接触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	排水時には熱湯が出ることがありますので、お湯に触れないでください。 やけどのおそれがあります。

⚠注意	
	温水器本体および配管に乗ったり体重を掛けたり物を載せたりしないでください。 落ちてケガをしたり、漏水、故障の原因となります。
	水道水以外は使用しないでください。 井戸水などを使用すると腐食などにより漏水するおそれがあります。
	水道水に添加物を混ぜないでください。 健康を害したり、漏電、漏水、故障の原因となります。
	長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがありますので、固形物や変色、にごり、異臭があった場合は飲用にしないでください。 健康を害するおそれがあります。
	温水器の満水質量に十分耐えられる強度を持った床面に必ず水平に設置してください。 故障の原因となります。
	配管接続前に、ゴミが排出されなくなるまで止水栓から水を捨ててください。 故障や漏水の原因となります。
	給湯、給水接続配管はステンレスもしくは銅製の材質を使用してください。 漏水の原因となります。
	配管に使用するパッキンはノンアスベストパッキンを使用してください。 漏水の原因となります。
	逃し管は必ず下り勾配で取り付けてください。 膨張水が逆流するおそれがあります。
	満水にしてから通電してください。 故障の原因となります。
	飲用する場合は、やかんなどで沸かしてからお飲みください。 健康を害するおそれがあります。
	床面に防水、排水処理を施してください。 漏水が起きた場合、大きな被害につながるおそれがあります。
	規定の給水圧力にてご使用ください。 誤動作、故障の原因となります。
	定期的に逃し弁の動作確認を行ってください。 万一動作不良を起こした場合、タンクが破損したり事故の原因となります。
	水の凍結が予想される所では凍結防止処置を施してください。 タンクや配管が破損してやけどをするおそれがあります。
	長期間使用しない場合はタンクの水を抜いてください。 凍結してタンクが破損したり、水質が悪化するおそれがあります。

ES-N2について

イトミックのES-N2は、75℃の沸かし上げを行う床置用の貯湯式電気温水器です。

ラインナップと各部名称

【注意】W型は混合栓給水口※1と給水口※2が上下逆になります。また、オプションの左配管仕様の配管口は正面向かって左側面にあります。→ P.12『ES-N2シリーズの配管向きについて』参照。

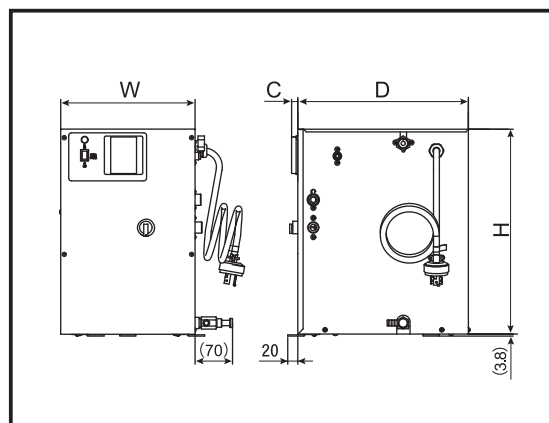
共通仕様

給水圧力	0.1 ～ 0.5MPa	最高使用圧力	0.1MPa
給水・給湯接続口径	G1/2 （15A）	一次側使用水温	40℃以下（凍結しないこと）
使用雰囲気温度	0 ～ 40℃（凍結しないこと）	設置場所	屋内

型番ごとの仕様

型番	貯湯量（リットル）	仕様	温度設定範囲	標準ヒーター容量(kW) 単相100V	単相200V	定格電流（A） 単相100V	単相200V	温度制御	安全装置	満水質量（kg）
ES-6N2	6		可変式 30～75℃	1.1		11	5.5	サ	空 過	12.5
ES-6N2B		タ						マ	空 過 セ	
ES-6N2X		混	40℃出湯					サ	空 過	
ES-6N2BX		タ 混						マ	空 過 セ	
ES-6N2B-M		携	可変式 60～75℃					マ	空 過 セ	
ES-12N2	12	W	可変式 30～75℃	1.1	1.5	11	7.5	サ	空 過	20
ES-12N2B		タ W						マ	空 過 セ	
ES-12N2X		混 W	40℃出湯					サ	空 過	
ES-12N2BX		タ 混 W						マ	空 過 セ	
ES-12N2B-M		携 W	可変式 60～75℃					マ	空 過 セ	
ES-15N2	15	W	可変式 30～75℃	1.1	1.5	11	7.5	サ	空 過	23.5
ES-15N2B		タ W						マ	空 過 セ	
ES-15N2X		混 W	40℃出湯					サ	空 過	
ES-15N2BX		タ 混 W						マ	空 過 セ	
ES-15N2B-M		携 W	可変式 60～75℃					マ	空 過 セ	
ES-20N2	20	W	可変式 30～75℃	1.1	1.5	11	7.5	サ	空 過	29
ES-20N2B		タ W						マ	空 過 セ	
ES-20N2X		混 W	40℃出湯					サ	空 過	
ES-20N2BX		タ 混 W						マ	空 過 セ	
ES-20N2B-M		携 W	可変式 60～75℃					マ	空 過 セ	
ES-25N2	25	W	可変式 30～75℃	1.1	2.0	11	10	サ	空 過	34.5
ES-25N2B		タ W						マ	空 過 セ	
ES-25N2X		混 W	40℃出湯					サ	空 過	
ES-25N2BX		タ 混 W						マ	空 過 セ	
ES-25N2B-M		携 W	可変式 60～75℃					マ	空 過 セ	
ES-30N2	30	W	可変式 30～75℃	1.5	2.0	15	10	サ	空 過	41
ES-30N2B		タ W						マ	空 過 セ	
ES-30N2X		混 W	40℃出湯					サ	空 過	
ES-30N2BX		タ 混 W						マ	空 過 セ	
ES-30N2B-M		携 W	可変式 60～75℃					マ	空 過 セ	

タ…省エネ温調タイマー付きモデル　混…自動混合弁付きモデル　携…携帯コン付きモデル
W…左右給湯、同圧給水（W型）対応可能モデル　サ…液膨式サーモスタット制御　マ…マイコン制御
空…空焚防止装置　過…過昇温防止装置　セ…温度センサー異常検出機能

本体寸法

型番 ＼ 項目	本体寸法 (mm) W	D	H
ES- 6N2/B/X/BX/-M	175	258	384
ES-12N2/B/X/BX/-M	250	320	384
ES-15N2/B/X/BX/-M	300	365	338
ES-20N2/B/X/BX/-M	300	365	417
ES-25N2/B/X/BX/-M	370	395	385
ES-30N2/B/X/BX/-M	370	395	435

型番 ＼ 項目	C・突出寸法 (mm)
ES-N2/X	27
ES-N2B/BX	12

ES-N2B-MはC寸法はありません。

ES-N2について

電源プラグ表

電源	単相 100V		単相 200V
ヒーター容量	1.1kW以下	1.5kW以下	3.1kW以下
プラグ形状 / 許容量	※ 差込型 / 接地 2P 125V/15A	引掛形 / 接地 2P 250V/20A	引掛形 / 接地 2P 250V/20A
対応コンセント (パナソニック品番)	WK3001W WF3002EK	WF2520B/W WK2520B/W	WF2520B/W WK2520B/W

※電源プラグ、コード一体型です

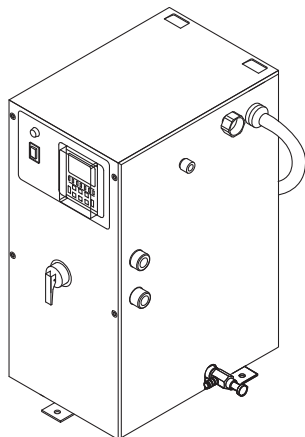
工事要領

正しく取り付けるため、必ずこの手順に沿って施工してください。

施工前にご確認ください

1. 部品の確認

【製品に同梱されています】

ES-N2本体

→各型番の違いはP.5参照

付属品 ･･･ 全型番共通のもの

φ8逃し管
（標準　0.7m）

工事要領・取扱説明書
製品名：小型電気温水器

工事要領、取扱説明書×１
（この冊子です。当冊子は工事終了後、ご使用になられる方へお渡しください。）

付属品 ･･･ 全型番共通のもの

【省エネ温調タイマー付き機種】
ES-N2B/BXの場合

取扱説明書
省エネ温調タイマー
型式：SSC-508
（ES-Nシリーズ用）

省エネ温調タイマー取扱説明書×１
（工事終了後、ご使用になられる方へお渡しください。）

【携帯コン付き機種】
ES-N2B-Mの場合

『携帯コン』取扱説明書
携帯電話操作編

携帯コン取扱説明書×２（携帯編、手動編）
（工事終了後、ご使用になられる方へお渡しください。）

【お客様にてご手配ください】

お客様手配品

①混合水栓 ････････ 出湯するため必要です。
②止水栓 ･････････ 排水やメンテナンス時に給水を止めるため必要です。
③漏電ブレーカ ･････ 万一の故障や漏電した際の事故を防止します。（30mA、0.1秒）
④アンカーボルト ････ 温水器を取り付ける際に必要です。（2本）
⑤ステンレスフレキ管･･･ 温水器を取り外せるよう施工するために必要です。
⑥給水・給湯管･･････ 温水器と接続するために必要です。
⑦パッキン ････････ 配管接続部分から漏水させないために必要です。
必ずノンアスベストパッキンをご使用ください。ゴム製のパッキンを使用すると、漏水のおそれがあります。

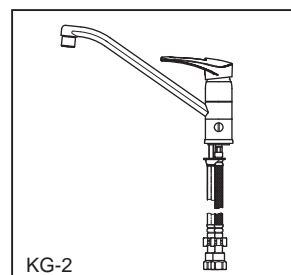
上記は必ずお客様にてご用意ください。

関連商品→ P.11『標準配管図』参照（弊社にてお求めいただけます。）

⑧混合栓給水口キャップ・・・混合水給水口を使用しない場合に砲金製またはステンレス製のキャップをご用意ください。

⑨ブローキャッチャー・・・簡単な工事で設置可能な膨張水排出装置です。

⑩KG-2・・・・・・・・・・・使いやすいシングルレバー式混合水栓。クロムメッキ仕上げでお手入れが簡単です。ES-N2を給湯室でお使いの場合に最適です。

KG-2

2. 設置場所の確認

チェックリスト

項　目	チェック内容	チェック
凍結対策	冬季にも凍結しない場所ですか？ 冬季に凍結する場所の場合、保温工事が必要になります。	□
メンテナンススペース	メンテナンスのために本体を取り外せるスペースは確保されていますか？ メンテナンススペースが取られていないと、修理やメンテナンスの際に製品を取り外すことができません。	□
取付床面	水平な床面ですか？ 水平でない場合はお取り付けいただけません。	□
	満水質量に耐えられる床面ですか？ 強度が不十分な場合は補強を行うなどの対策が必要です。	□
配管距離	混合水栓までの距離が2m以内に収まる場所ですか？ 放熱ロスを防ぐため、給湯配管は最長でも2m以内におさえてください。	□
給水圧力	給水圧力は0.1～0.5MPaの範囲内ですか？ 温水器が正しく動作しませんので、必ず上記の範囲の給水圧力があることを確認してください。	□
電圧	定格電圧の± 10％ 以内ですか？ 火災の原因となりますので、必ず上記範囲内の電圧であることを確認してください。	□

ES-N2型の離隔距離

この温水器は「消防法設置基準」に基づく試験基準に適合しております。建築物の可燃物等からの離隔距離は表に掲げる値以上の距離を保ってください。

消防法 基準適合 組込形

場所	離隔距離（cm）
上方	0
左方	0
右方	0
前方	0
後方	0
下方	0

施工する

1. 設置工事

⚠警告

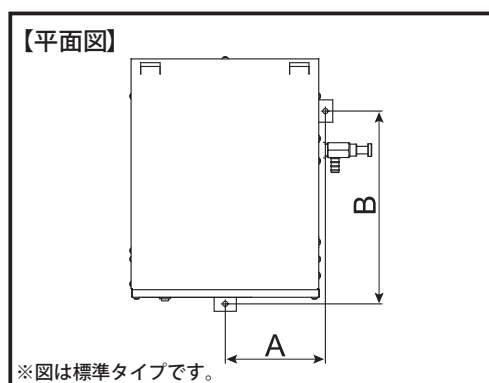
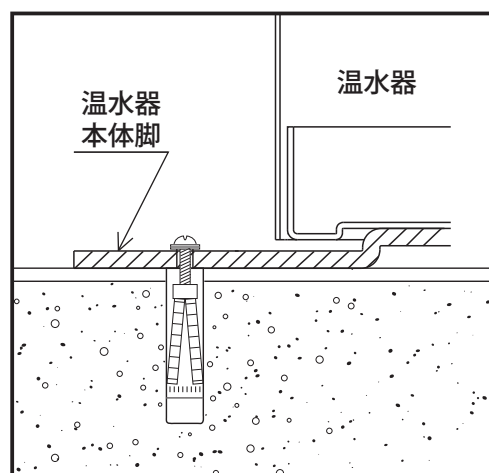
	屋外に設置しないでください。 感電、故障の原因となります。
	湿気の多い場所や浴室には設置、使用しないでください。 水が掛かったり結露が生じる場所で使用すると故障、感電のおそれがあります。

⚠注意

	温水器の満水質量に十分耐えられる強度を持った床面に必ず水平に設置してください。 故障の原因となります。
	床面に防水、排水処理を施してください。 漏水が起きた場合、大きな被害につながるおそれがあります。

電気温水器の設置

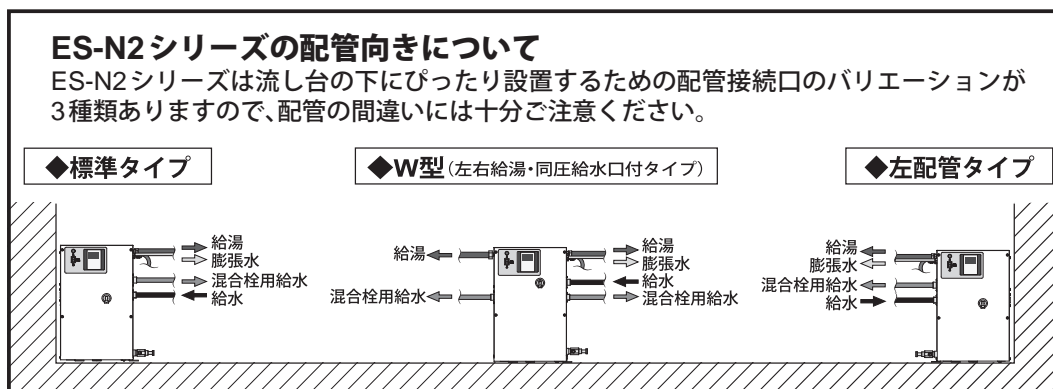
①温水器を取り付ける位置を決定し、取付ビス位置に印をつけます。

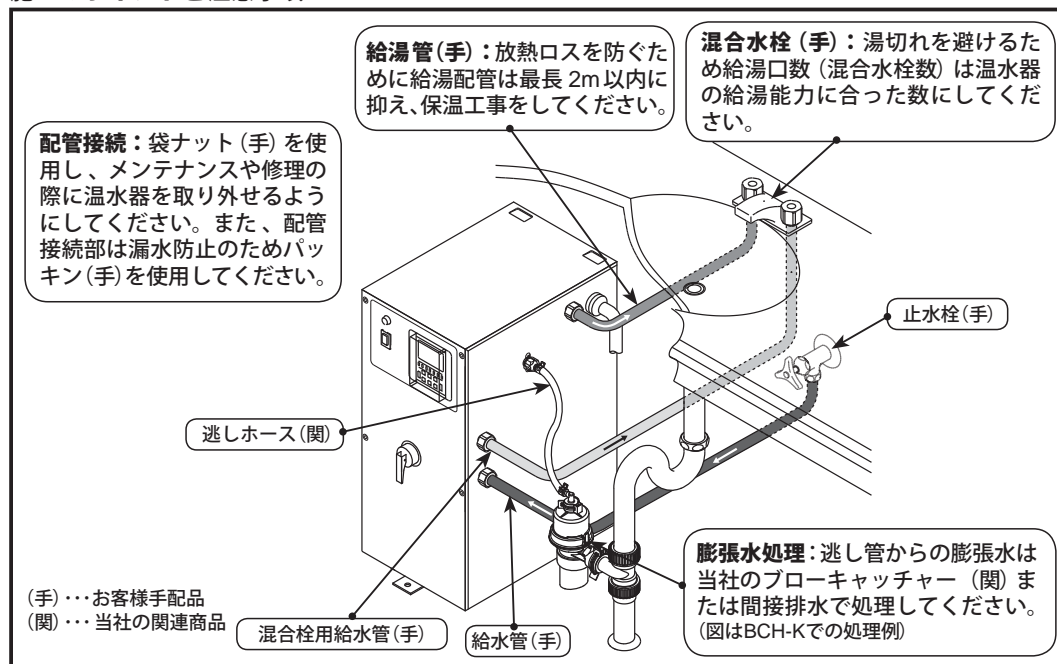
項目 / 型番	取付寸法 (mm)	
	A	B
ES-6N2/B/X/BX/-M	98	214
ES-12N2/B/X/BX/-M	135	260
ES-15N2/B/X/BX/-M	160	275
ES-20N2/B/X/BX/-M	160	275
ES-25N2/B/X/BX/-M	195	275
ES-30N2/B/X/BX/-M	195	275

②印をつけた位置 2か所に下穴を開け、アンカーボルト等（お客様手配品）でしっかり固定してください。

2. 配管工事

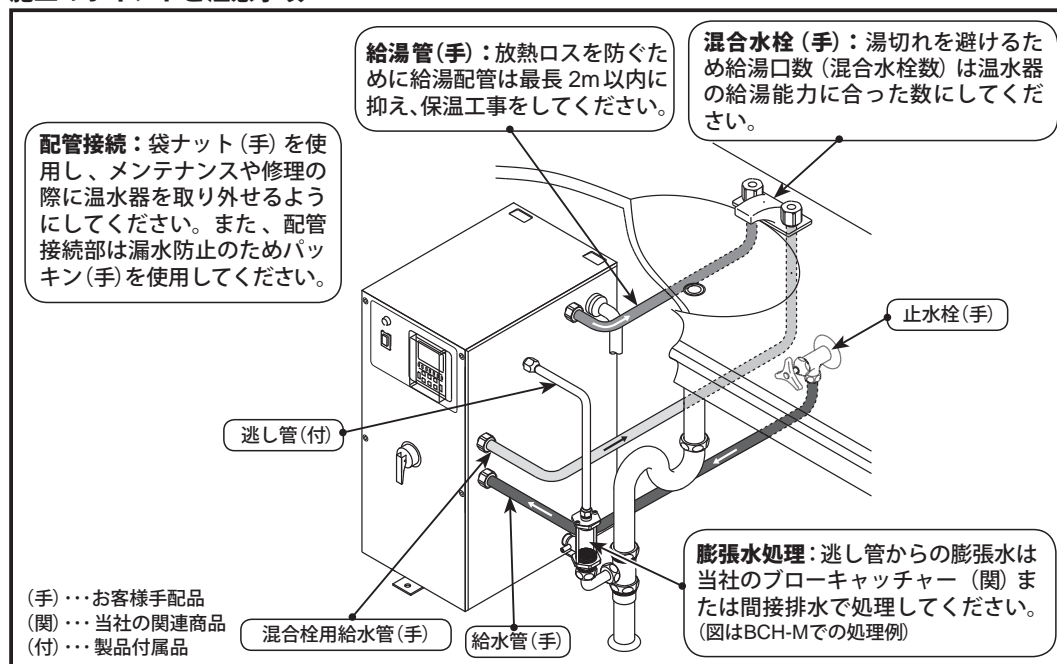
⚠注意	
❗	**配管接続前に、ゴミが排出されなくなるまで止水栓から水を捨ててください。** 故障や漏水の原因となります。
	給湯、給水接続配管はステンレスもしくは銅製の材質を使用してください。 漏水の原因となります。
	給水接続配管に使用するパッキンはノンアスベストパッキンを使用してください。 漏水の原因となります。
	逃し管はかならず下り勾配で取り付けてください。 膨張水が逆流するおそれがあります。
	規定の給水圧力にてご使用ください。 誤動作、故障の原因となります。
	水の凍結が予想される所では凍結防止処置を施してください。 タンクや配管が破損してやけどをするおそれがあります。

①給水一次側にお客様手配品の止水栓を取り付けてください。

②各配管接続口についているキャップを取り外して配管を行ってください。

施工する

標準配管図（膨張水排水処理をBCH-Kで行う場合）

施工のポイントと注意事項

標準配管図（膨張水排水処理をBCH-Mで行う場合）

施工のポイントと注意事項

3. 電気工事

⚠警告	
アース	**アース（D種接地）工事を確認してください。** アース工事がされないと故障、漏電発生時に感電するおそれがあります。
!	**電圧は定格電圧の±10%以内でお使いください。** 火災の原因となります。
	必ず電源一次側に漏電ブレーカを取り付け、動作を確認してください。 万一の故障等による漏電発生時に感電、火災のおそれがあります。
分解禁止	**絶対に改造はしないでください。** 火災、感電、やけど、タンク破損やケガの原因となります。

①電源一次側にお客様手配品の漏電ブレーカを取り付け、Ｄ種接地工事を行ってください。

4. 施工後の確認

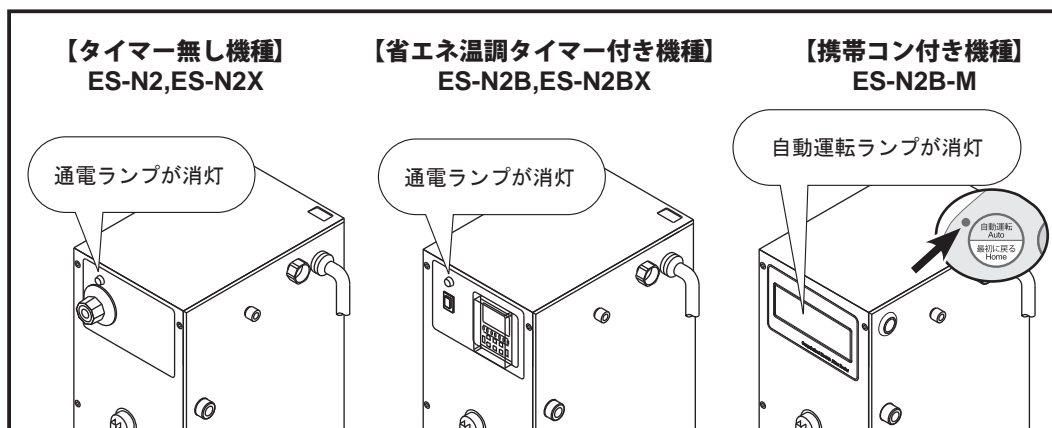
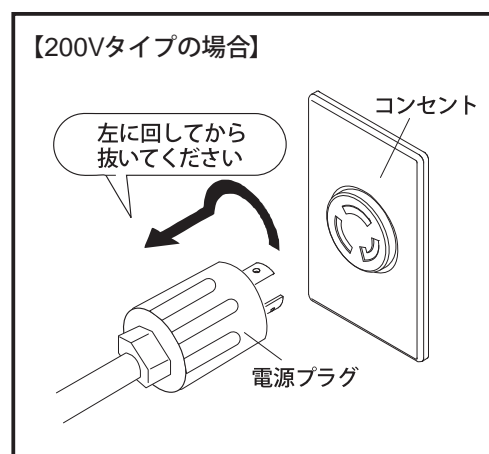
チェックリスト

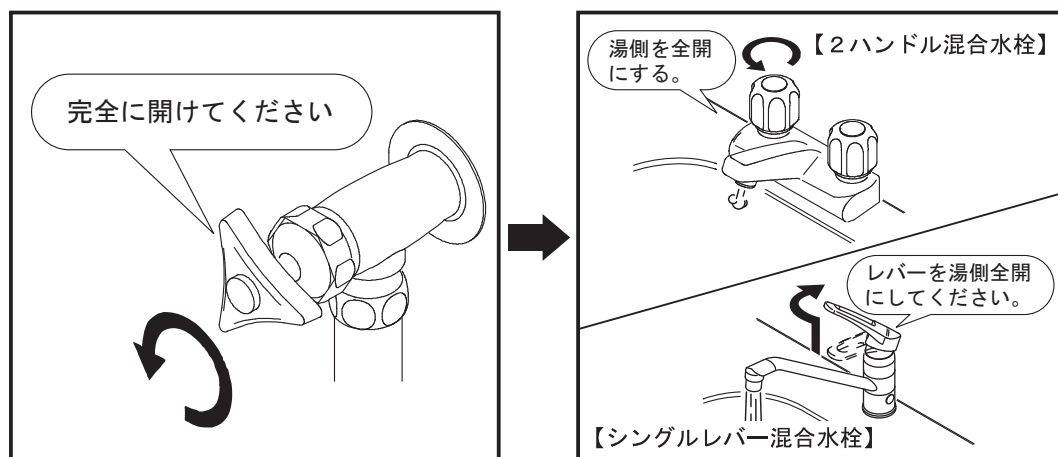
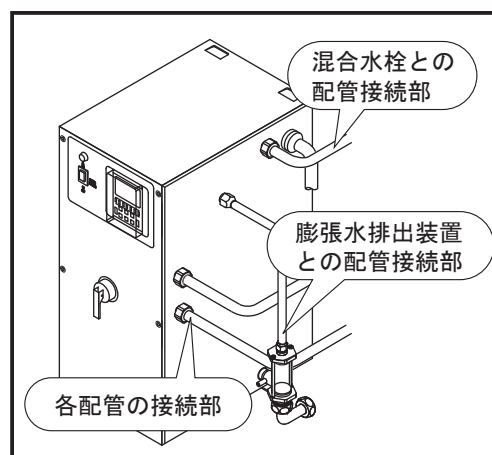
項　目	チェック内容	チェック
設置工事	温水器にがたつきはありませんか？	□
配管工事	各配管、継手に漏水はないですか？	□
	給水管や給湯管の接続部分にゆるみはありませんか？	□
電気工事	漏電ブレーカは正しく作動しますか？	□
	Ｄ種接地工事は正しく行われていますか？	□

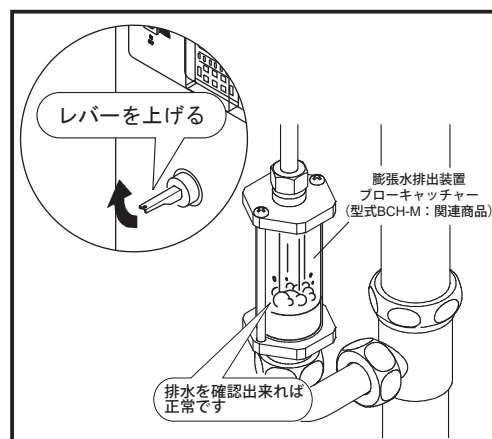
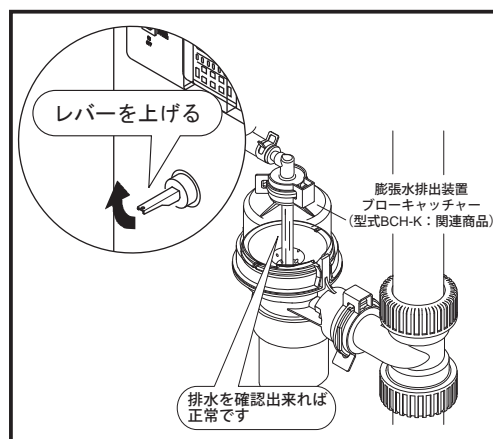
試運転を行う

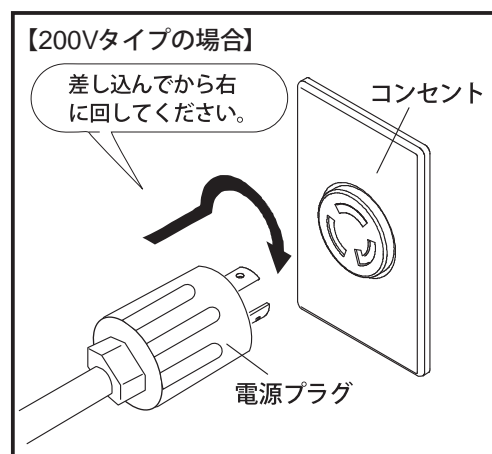
<table>
<tr><th colspan="2">⚠注意</th></tr>
<tr><td rowspan="2">⊘</td><td>水道水以外は使用しないでください。
井戸水などを使用すると腐食などにより漏水するおそれがあります。</td></tr>
<tr><td>水道水に添加物を混ぜないでください。
健康を害したり、漏電、漏水、故障の原因となります。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">❗</td><td>満水にしてから通電してください。
故障の原因となります。</td></tr>
<tr><td>規定の給水圧力にてご使用ください。
誤動作、故障の原因となります。</td></tr>
<tr><td>定期的に逃し弁の動作確認を行ってください。
万一動作不良を起こした場合、タンクが破損したり事故の原因になります。</td></tr>
</table>

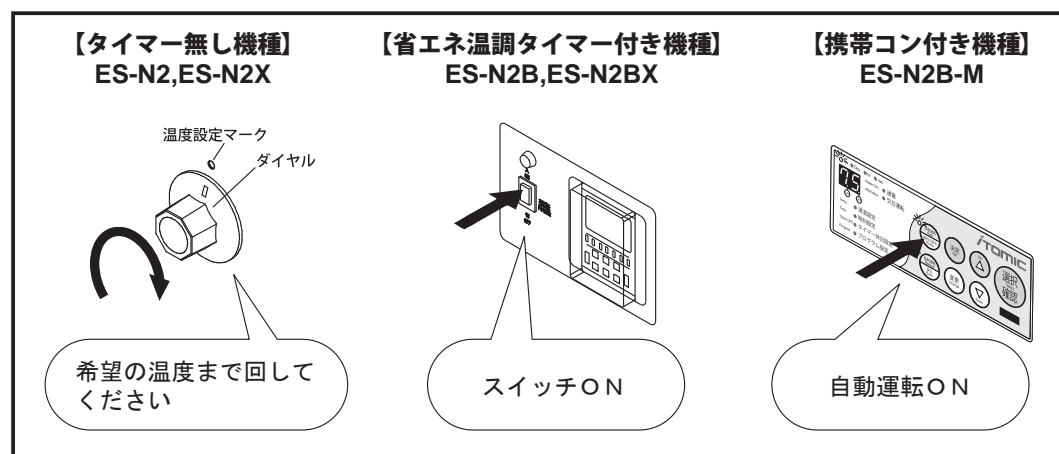
1. 温水器に給水する

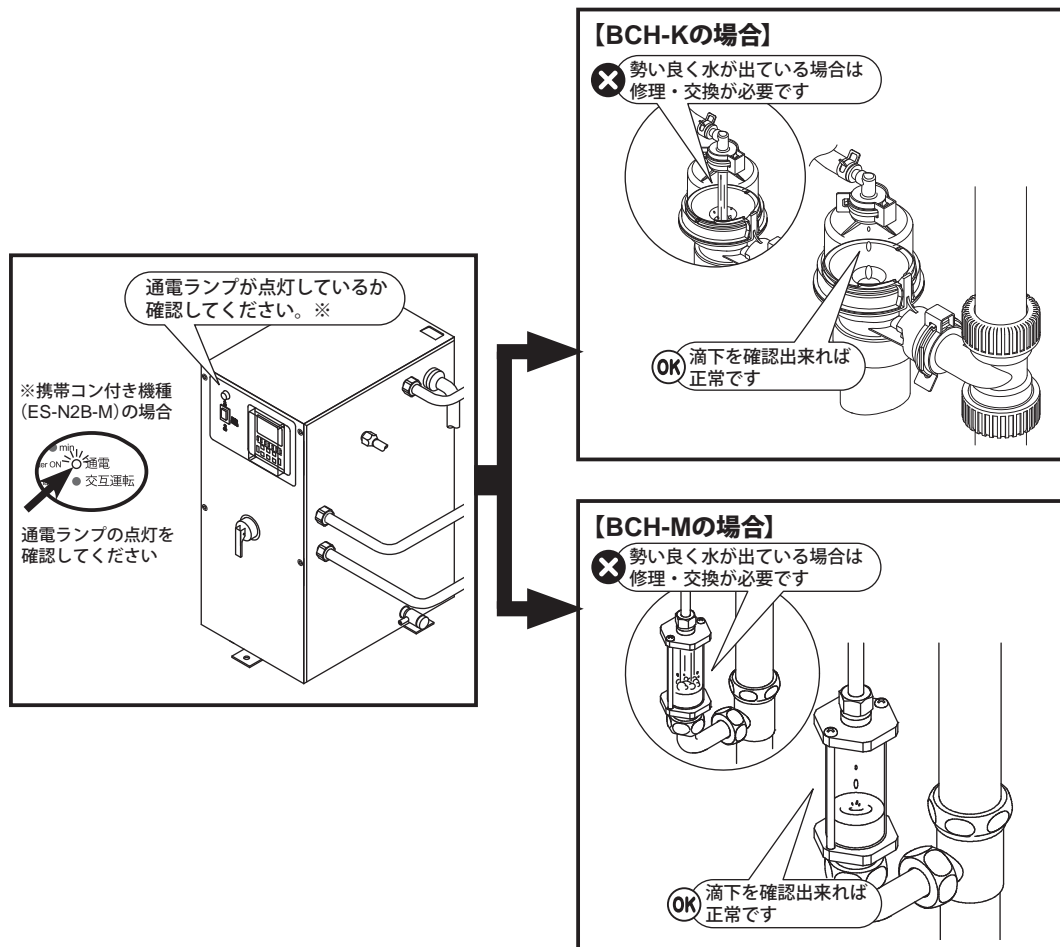
①運転スイッチがOFF になっていることを確認してください。
【タイマー無し機種】通電ランプが消灯している状態。
【省エネ温調タイマー付き機種】通電ランプが消灯している状態。
【携帯コン付き機種】自動運転ランプが消灯している状態。

②電源プラグがコンセントから外れていることを確認してください。

③止水栓を全開にしてから混合水栓の湯側を全開にし、水の量が安定するまで流し続けます。（温水器のタンクが満水になるまでは空気を含んだ水が出ます。）

水の量が安定したら配管の汚れをタンク内から排出するため、そのまましばらく流し続けてください。

④混合水栓を閉め、配管接続部からの漏水がないか確認します。

⑤逃し弁テストレバーを上げて、逃し弁が正しく作動するか確認します。

確認後はレバーを必ず元に戻してください。（逃し弁から水が排出され続け、設定温度に沸かし上げることができません。）

2. 試運転を行う

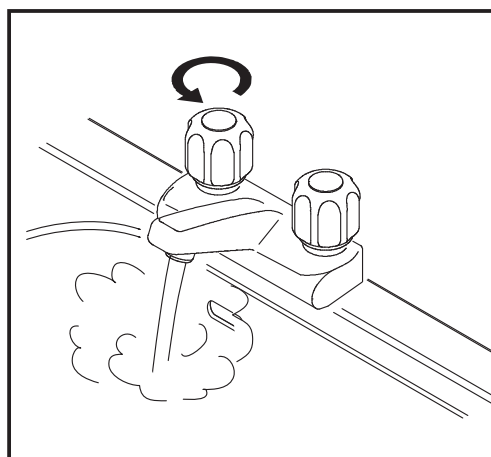
①電源プラグをコンセントに差し込み、一次側に設置した漏電ブレーカをONにします。

②温水器の電源をONにします。(通電ランプが点灯することを確認してください。)

【タイマー無し機種】サーモスタットダイヤルを希望の温度に合わせてください。
【省エネ温調タイマー付き機種】運転スイッチを入れてください。
【携帯コン付き機種】自動運転スイッチを入れてください。

③通電ランプが点灯し、しばらくたってから逃しホースまたは逃し管より膨張水が排出されるのを確認してください。

設定温度に沸き上がると通電ランプは消灯します。(沸き上がり時間はP.23『沸き上がり時間の目安』を参考にしてください。)

④沸き上がった後、混合水栓からお湯が出れば正常です。

注意

確認の際には熱湯にご注意ください。
やけどの危険があります。

⑤確認後、混合水栓を閉めてください。

3. 試運転後の確認

チェックリスト

項　目	チェック内容	チェック
漏　水	各配管、継手に漏水はないですか？	☐
ヒーター絶縁抵抗	1MΩ以上ありますか？	☐
ストレーナー	ストレーナーの中にゴミ詰まりはないですか？	☐
給　湯	混合水栓を開くとお湯が出ますか？	☐

以上で施工終了です。

取扱説明

正しく安全にお使いいただくため、必ずお読みください。

使用方法

⚠警告

🚫	**設置時およびリセット操作時以外は前面カバーを開けないでください。** 感電、やけどのおそれがあります。
	本体近くにガス類や引火物を近づけたり保管しないでください。 発火のおそれがあります。
接触禁止	**逃し弁点検時は、逃し弁本体や配管に手を触れないでください。** やけどのおそれがあります。
	給湯中とその直後は高温になっていますので、配管部分、給湯蛇口に直接触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	排水時には熱湯が出ることがありますので、お湯に触れないでください。 やけどのおそれがあります。

⚠注意

🚫	**温水器本体および配管に乗ったり体重を掛けたり物を載せたりしないでください。** 落ちてケガをしたり、漏水、故障の原因となります。
	水道水以外は使用しないでください。 井戸水などを使用すると腐食などにより漏水するおそれがあります。
	水道水に添加物を混ぜないでください。 健康を害したり、漏電、漏水、故障の原因となります。
	長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがありますので、固形物や変色、にごり、異臭があった場合は飲用にしないでください。 健康を害するおそれがあります。
❗	**満水にしてから通電してください。** 故障の原因となります。
	飲用する場合は、やかんなどで沸かしてからお飲みください。 健康を害するおそれがあります。
	規定の給水圧力にてご使用ください。 誤動作、故障の原因となります。
	定期的に逃し弁の動作確認を行ってください。 万一動作不良を起こした場合、タンクが破損したり事故の原因となります。
	長期間使用しない場合はタンクの水を抜いてください。 凍結してタンクが破損したり、水質が悪化するおそれがあります。

1. 使用前の準備と確認

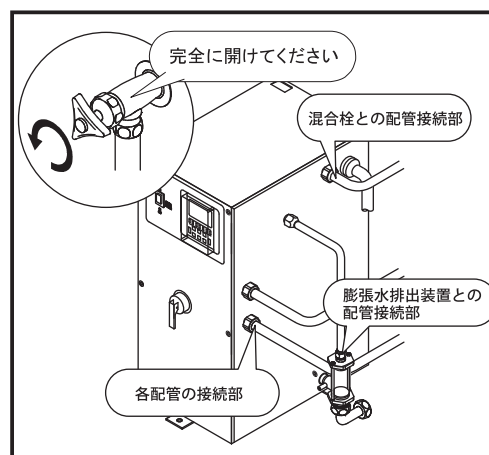
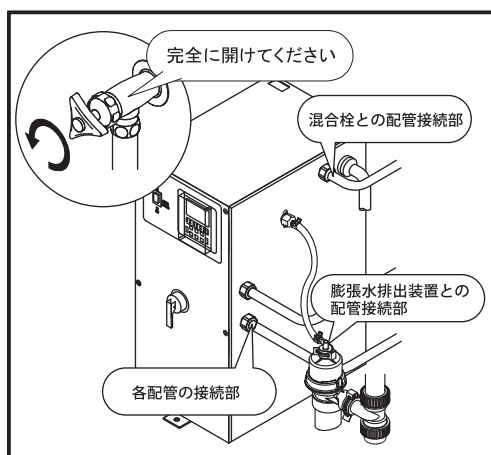
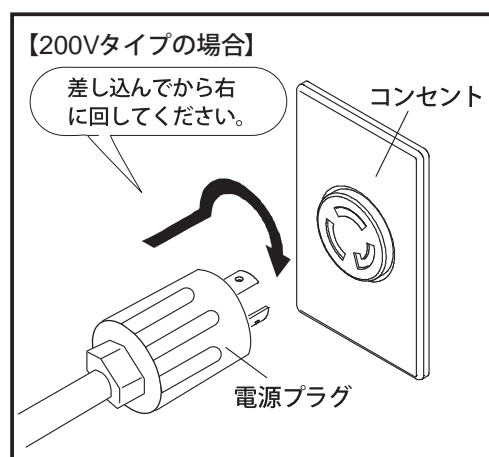
ご使用の前に次の事をご確認ください。

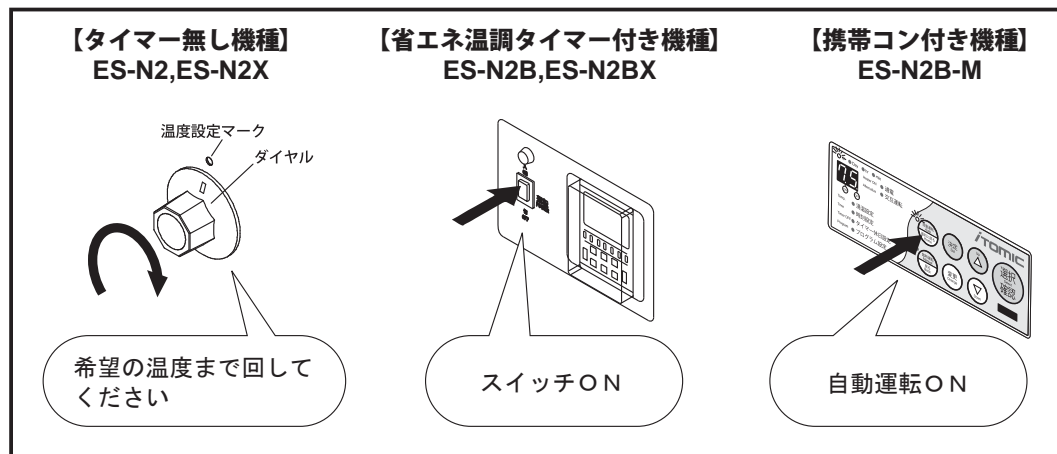
チェックリスト

項　目	チェック内容	チェック
本体まわり	近くにガス類や引火物がないですか？	☐
	本体の上には物などを載せていませんか？	☐
	逃し弁から吹き出していませんか？	☐

2. 運転する

⚠注意	
	温水器本体および配管に乗ったり体重を掛けたり物を載せたりしないでください。 落ちてケガをしたり、漏水、故障の原因となります。
	水道水以外は使用しないでください。 井戸水などを使用すると腐食などにより漏水するおそれがあります。
	水道水に添加物を混ぜないでください。 健康を害したり、漏電、漏水、故障の原因となります。
	満水にしてから通電してください。 故障の原因となります。
	規定の給水圧力にてご使用ください。 誤動作、故障の原因となります。

①止水栓を開いてタンクに給水し、温水器本体や配管部からの漏水がないか確認してください。

②電源プラグをコンセントに差し込み、一次側に設置した漏電ブレーカをONにします。

③温水器の電源をONにします。(通電ランプが点灯することを確認してください。)

【タイマー無し機種】サーモスタットダイヤルを希望の温度に合わせてください。
【省エネ温調タイマー付き機種】運転スイッチを入れてください。
【携帯コン付き機種】自動運転スイッチを入れてください。

省エネ温調タイマー付のES-N2BまたはES-N2BXをお使いの場合は運転スイッチをONにすると、初期設定の自動運転【おすすめプログラム】(月、火、水、木、金、土の6:30 ～ 18:30に運転)で、携帯コン付きのES-N2B-Mは初期設定の自動運転【おすすめプログラム】(月、火、水、木、金の6:30 ～ 18:30に運転)で運転を始めます。

沸かし上げ温度変更や運転時間、曜日を変更したい場合は、それぞれの製品に付属の省エネ温調タイマーもしくは携帯コン取扱説明書をご参照の上、お好みの運転設定を行ってください。

運転開始から沸かし上げにかかる時間は下記『沸き上がり時間の目安』をご参照ください。

沸き上がり時間の目安

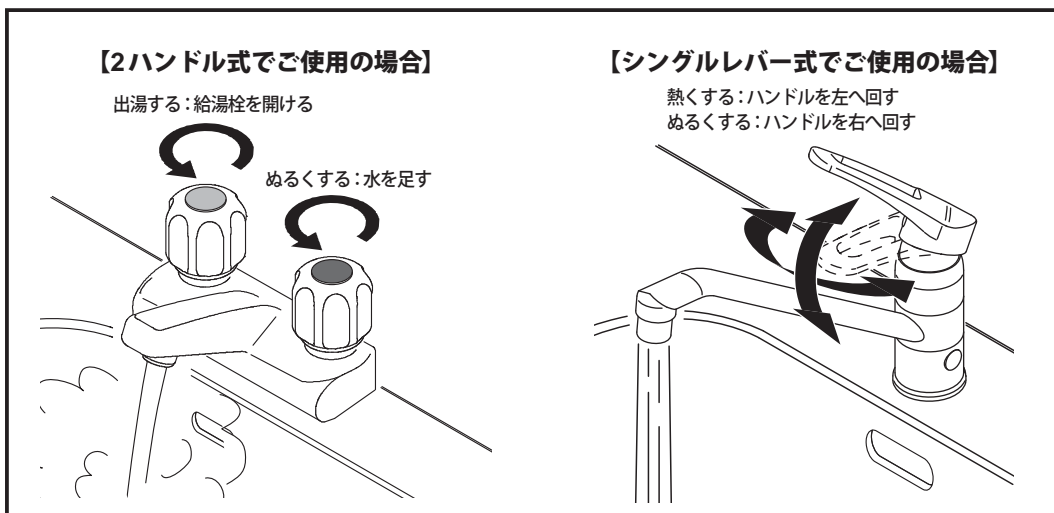
項目／型番	定格電圧	貯湯量(リットル)	標準ヒーター容量(kW)	沸き上がり時間※1			使用範囲の目安(人)※2
				給水温			
				5℃	15℃	25℃	
ES-6N2	単相 100V	6	1.1	27分	23分	20分	約　33
	単相 200V						
ES-12N2	単相 100V	12	1.1	54分	46分	39分	〃　65
	単相 200V		1.5	40分	34分	28分	
ES-15N2	単相 100V	15	1.1	67分	58分	48分	〃　81
	単相 200V		1.5	49分	42分	35分	
ES-20N2	単相 100V	20	1.1	89分	77分	64分	〃　108
	単相 200V		1.5	66分	56分	47分	
ES-25N2	単相 100V	25	1.1	111分	96分	80分	〃　135
	単相 200V		2.0	62分	53分	44分	
ES-30N2	単相 100V	30	1.5	98分	84分	70分	〃　162
	単相 200V		2.0	74分	63分	53分	

※1: 沸き上がり時間の算出：沸き上がり温度 75℃の場合。
※2: 使用範囲の目安：１人当たり0.5リットル、35℃にて算出。(給水15℃、沸き上がり温度 75℃)

3. 出湯する

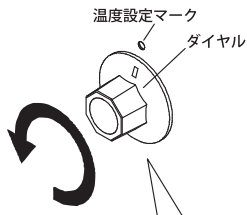
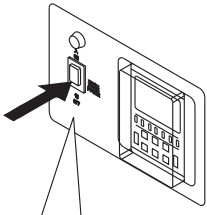
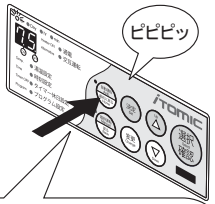
⚠警告	
	給湯中とその直後は高温になっていますので、配管部分、給湯蛇口に直接触れないでください。 やけどのおそれがあります。

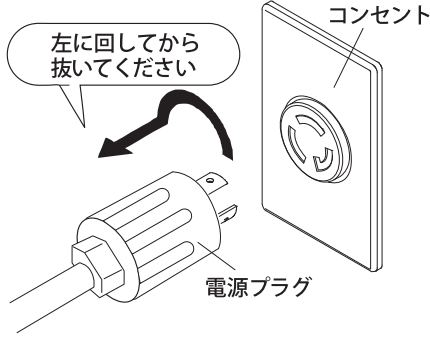
⚠注意	
	長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがありますので、固形物や変色、にごり、異臭があった場合は飲用にしないでください。 健康を害するおそれがあります。
!	**満水にしてから通電してください。** 故障の原因となります。
	飲用する場合は、やかんなどで沸かしてからお飲みください。 健康を害するおそれがあります。

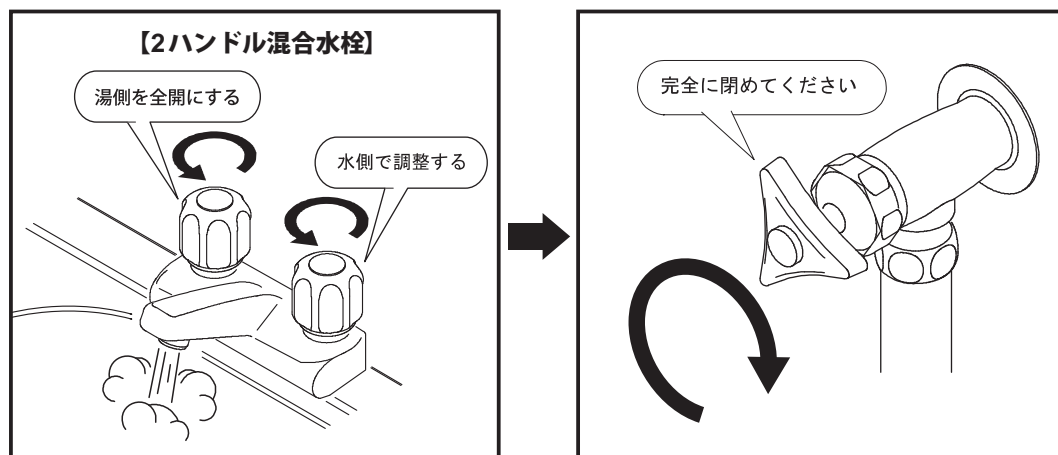
水を先に出してからお湯を出して、湯温を調節しながらお使いください。

※混合水栓の操作方法は、お取付けの混合水栓取扱説明書をご参照ください。

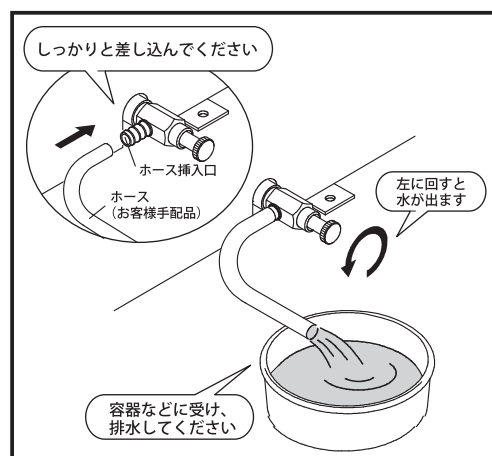
長期間使用しないときは（排水の方法）

⚠警告	
	給湯中とその直後は高温になっていますので、配管部分、給湯蛇口に直接触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	排水時には熱湯が出ることがありますので、お湯に触れないでください。 やけどのおそれがあります。

⚠注意	
	長期間使用しない場合はタンクの水を抜いてください。 凍結してタンクが破損したり、水質が悪化するおそれがあります。

長期間、温水器をご使用にならない場合には水質劣化を防ぐため、下記の手順に沿ってタンク内のお湯を抜いてください。

①運転スイッチをOFFにします。
【タイマー無し機種】サーモスタットダイヤルを左に止まるまで回してください。
【省エネ温調タイマー付き機種】運転スイッチをOFFにしてください。
【携帯コン付き機種】自動運転スイッチを3秒以上押してOFFにしてください。

②電源プラグをコンセントから抜きます。

③排水管保護のため、湯の温度を調整しぬるい温度で排水を行ってください。タンク内が**完全に水になるまで出し切り**、止水栓を完全に閉めます。

④排水を受ける容器を用意し、ホース（お客様手配品）を排水栓のホース挿入口にしっかりと差し込み、つまみを回して排水します。
（適合ホース内径：12mm）

※排水の際、ホース挿入口から漏水がないか確認してください。また、容器から水があふれないようご注意ください。

⑤排水が終了したら混合水栓を閉めてください。排水栓もつまみを回し完全に閉めてください。

※上記の方法で水が抜けにくい場合は、弊社フロント課までお問い合わせください。

お願い

長期間使用しない場合は電源プラグをコンセントから外しておいてください。

タンクが空のときには運転スイッチを ON にしないでください。
故障の原因となります。

長期間使用しない場合はタンクの水を抜いてください。
凍結してタンクが破損したり、水質が悪化するおそれがあります。

お手入れの方法

⚠警告

	設置時およびリセット操作時以外は前面カバーを開けないでください。 感電、やけどのおそれがあります。
	逃し弁点検時は、逃し弁本体や配管に手を触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	給湯中とその直後は高温になっていますので、配管部分、給湯蛇口に直接触れないでください。 やけどのおそれがあります。
	排水時には熱湯が出ることがありますので、お湯に触れないでください。 やけどのおそれがあります。

⚠注意

	定期的に逃し弁の動作確認を行ってください。 万一動作不良を起こした場合、タンクが破損したり事故の原因となります。

保守点検項目と実施の目安

点検項目	点検内容	点検の目安
管理技術者の方のみ **電圧の測定**	定格電圧の±10％の範囲で使用されていることを確認してください。過電圧はヒーター断線の原因になります。また、低電圧の場合は能力が低下します。	1回／月
管理技術者の方のみ **電流値の測定**	定格電流の±10％の範囲で使用されていることを確認してください。使用開始時と再使用時には特にご注意ください。	
管理技術者の方のみ **ヒーター絶縁抵抗測定**	絶縁抵抗計（500Vメガー）にて測定、1MΩ以上あることを確認してください。 **※破損するので操作回路には絶縁抵抗測定をしないでください。**	
重要 **逃し弁の動作点検**	逃し管から常時水が出ていないか確認してください。→ P.28『逃し弁の動作確認』参照。	
コードおよびプラグの点検	コードが熱を持っていないこと、損傷および劣化していないこと、プラグの締め付け部にゆるみなどの異常がないことを確認してください。トラッキング現象による火災防止のために一次側ブレーカをOFFにし、コンセントの周りやプラグを乾いた布等で清掃してください。	
漏水全般についての点検	本体および各配管接続部から漏水のないことを確認してください。	1回／日
タンク内部の清掃	給水栓および給湯栓を全開にしてタンク内の水を強制的に入れ替えてください。	1回／年

注）長期間ご使用にならない場合は凍結によるタンクの破損や水質変化防止のため、P.25『長期間使用しないときは（排水の方法）』をご参照の上、タンク内の湯を排水してください。

逃し弁の動作確認

⚠警告

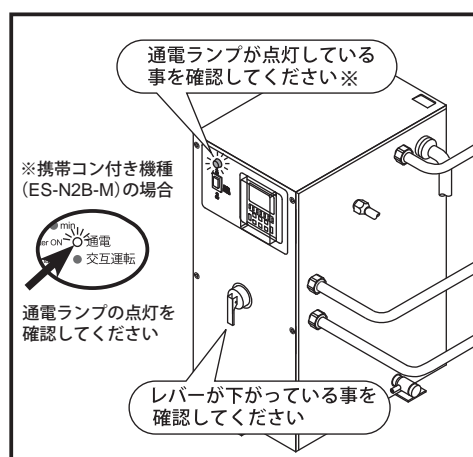
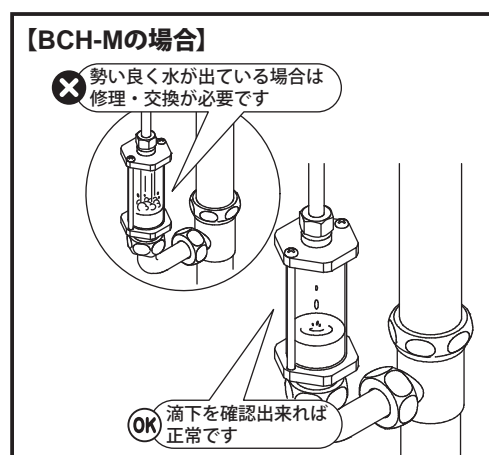
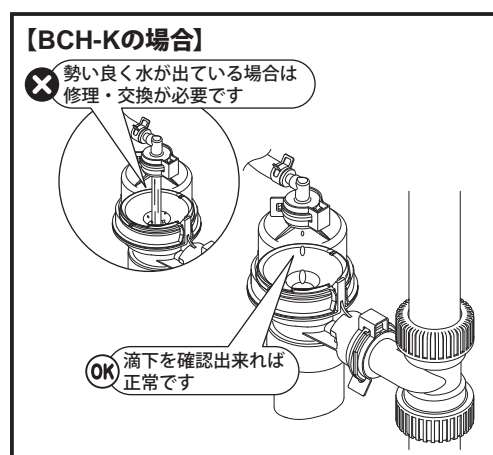
逃し弁点検時は、逃し弁本体や配管に手を触れないでください。
やけどのおそれがあります。

⚠注意

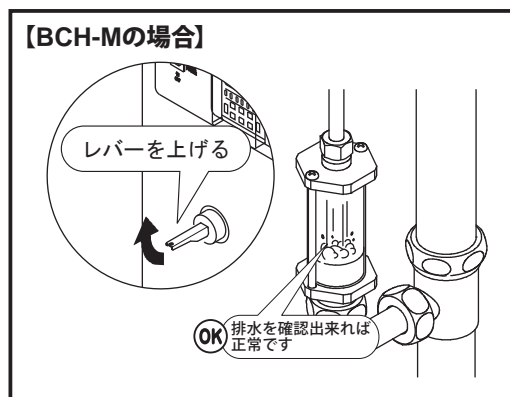
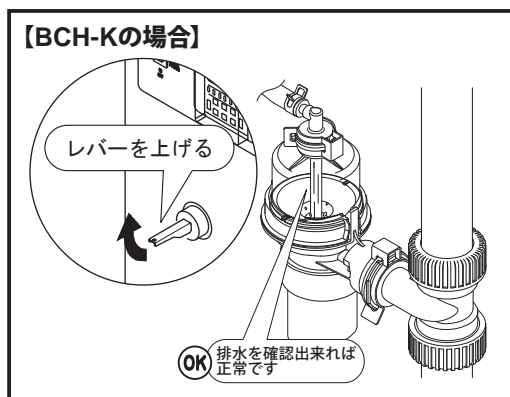
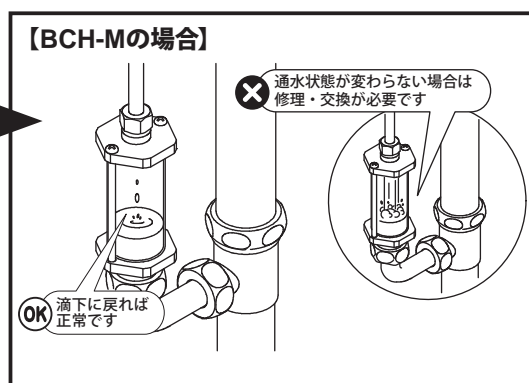
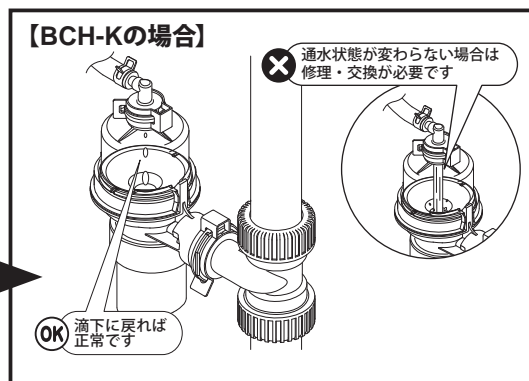
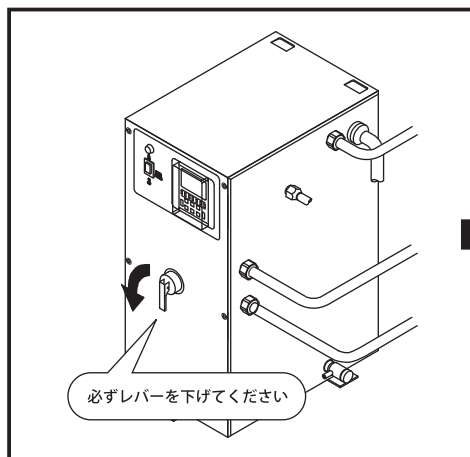
定期的に逃し弁の動作確認を行ってください。
万一動作不良を起こした場合、タンクが破損したり事故の原因になります。

逃し弁が作動しなくなるとタンクの破損や事故の原因となります。定期的に逃し弁の動作確認を行ってください。

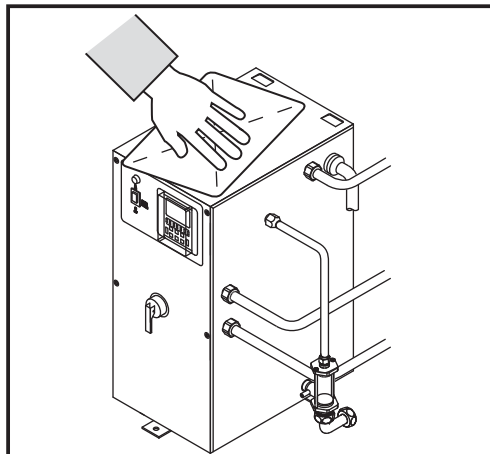
①通電ランプが点灯していることを確認してください。

②逃し弁テストレバーが下がっていることを確認してください。

③間接排水が正常に行われていることを確認してください。

②逃し弁テストレバーを上げ、排水を確認してください。正常に排水しない場合は故障ですので、
弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社へご連絡ください。

【BCH-Kの場合】

【BCH-Mの場合】

③排水が確認できたら必ず逃し弁テストレバーを下げて水が止まることを確認してください。
（レバーを上げたままの場合、逃し弁から水が排出され続けて設定温度に沸かし上げることができません。）

逃し弁の内部にゴミが付着すると水が流れ続ける場合があります。そのような
ときは逃し弁レバーを立て、しばらく水を流した後で再度確認を行ってください。

外装のお手入れ

水に浸して固く絞った布で、汚れがひどいときは適量に薄めた中性洗剤に浸して固く絞った布で拭いてください。薬品やクレンザーなどは使用しないでください。

こんなときは

温水器が正しく運転しない場合や不調な際の修理ご依頼の前にご確認ください。

状　況	ご確認ください	対処方法
湯が沸かない 湯にならない	一次側の漏電ブレーカがOFFになっていませんか？	漏電ブレーカをONにしてください。
	プラグは確実にコンセントに差し込んでありますか？	確実に差し込んである場合でも、結線部が断線していることもありますので、点検してください。
	運転スイッチがOFFになっていませんか？	運転スイッチがOFFの場合はONにしてください。
	タイマーの設定が正しく行われていますか？（Bタイプのみ）	タイマーの設定をご確認ください。 設定方法は、付属の『省エネ温調タイマー取扱説明書』をご参照ください。
	過昇温防止装置が作動していませんか？	本器には「空焚き検出」および「過昇温検出」（サーモスタットのトラブル時などに発生するオーバーヒート防止）兼用装置が装備されています。 復帰するには温水器の運転を停止し、管理技術者の方にご依頼ください。→手順 P.35『リセットの方法』参照。
	電圧が誤っていませんか？	100 Vの温水器を200 Vで使用するとヒーターが断線します。200 Vの温水器を100 Vで使用することはできません。
	ヒーターの故障ではありませんか？	ヒーターの導通を測ってください。故障の場合は、裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
湯温が低いまたは沸き上がり時間が長すぎる	設定温度が低くありませんか？	設定温度を希望の温度に設定してください。
	湯を大量に使用した直後ではありませんか？	瞬間式ではありませんので沸き上がるまで時間がかかります。
	逃し弁は正常ですか？湯が逃し管から出続けてませんか？	通電時、ポタポタ出るのは正常ですが常時吹き出しているのは故障です。ゴミがかんでいたり減圧弁の故障の可能性もあります。P.28『逃し弁の動作確認』に沿って動作をご確認ください。正常に動作していない場合は裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
	水温が低くありませんか？	秋から冬にかけては水温が急激に下がりるため、沸き上がり時間が長くなります。→ P.23『沸き上がり時間の目安』参照。
湯量が少ない 湯も水も出ない	断水ではありませんか？	断水が終わるまでお待ちください。
	給水量が不足しているのではありませんか？	止水栓が開いていない場合は開けてください。 減圧弁やストレーナーに詰まりがある場合は管理技術者の方にご依頼し、取り除いてください。→手順 P.33『ストレーナーの清掃』参照。
	止水栓が閉まっていませんか？	閉まっていたら開けてください。

状　況	ご確認ください	対処方法
湯が臭い 湯が汚れている	設置直後などでタンク内に配管時の油や接着剤が残っていませんか？	設置直後などは工事の際の切削油等が流入することがありますので、水をしばらく出し続けてください。
	長期間の休止後ではないですか？または断水直後ではないですか？	休止後は水の汚れや配管内の錆が出ることがあります。混合水栓から水を出し続けてタンク内の水を入れ替えてください。
漏水している	本体からですか？	止水栓を閉めた後、その旨を裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。
	配管接続部からですか？	各配管接続部の場合は締め直してください。膨張水の処理配管（逃し管）接続部も点検してください。
給水時に温水器本体や配管が振動音を発する	給水管に30cm以上フレキ管を使用しているか、配管支持がされていないのではありませんか？	配管を固定していないと水圧の変動「ウォーターハンマー」の影響が直接出ることがありますので、固定してください。フレキ管の場合は給水抵抗を少なくするよう、曲げ方を工夫してください。

その他の不具合およびエラーメッセージについて

その他の不具合および操作パネルに表示されているエラーメッセージについては、製品に付属の省エネ温調タイマーもしくは携帯コン取扱説明書をご参照ください。

それでも症状が改善されない場合は、P.37の故障状況シートをFAXいただくか、裏表紙に記載の弊社フロント課もしくは最寄りの地区販売会社までご連絡ください。

ES-N2B/BXに付属
【省エネ温調タイマー取扱説明書】

ES-N2B-Mに付属
【携帯コン取扱説明書】

ストレーナーの清掃

管理技術者の方のみ

⚠警告	
	設置時およびリセット操作時以外は前面カバーを開けないでください。 感電、やけどのおそれがあります。
	給湯中とその直後は高温になっていますので、配管部分、給湯蛇口に直接触れないでください。 やけどのおそれがあります。

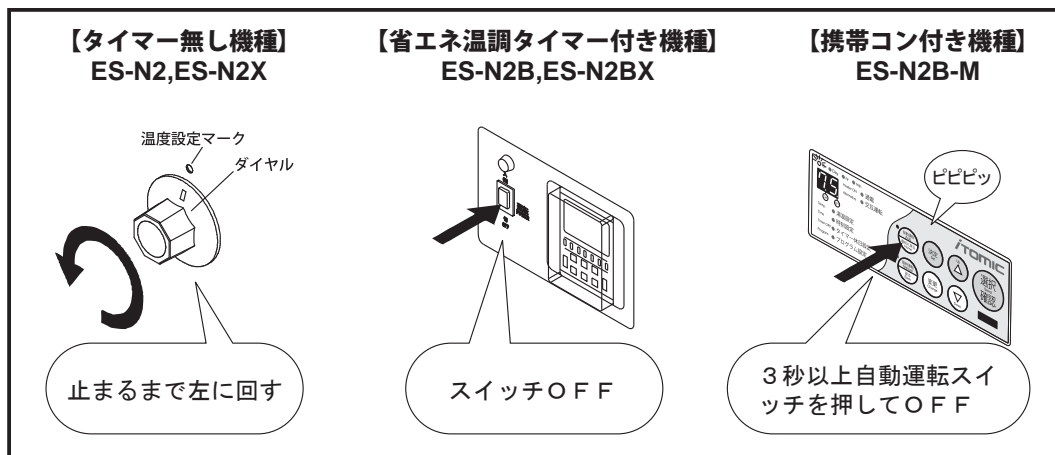
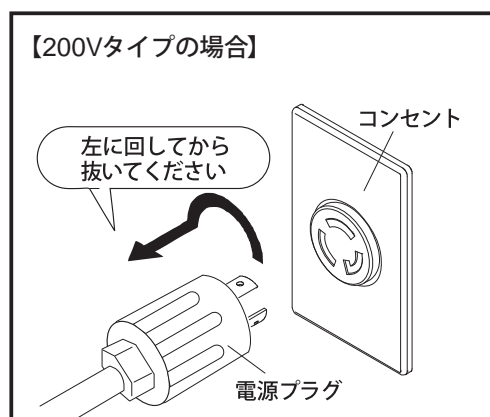
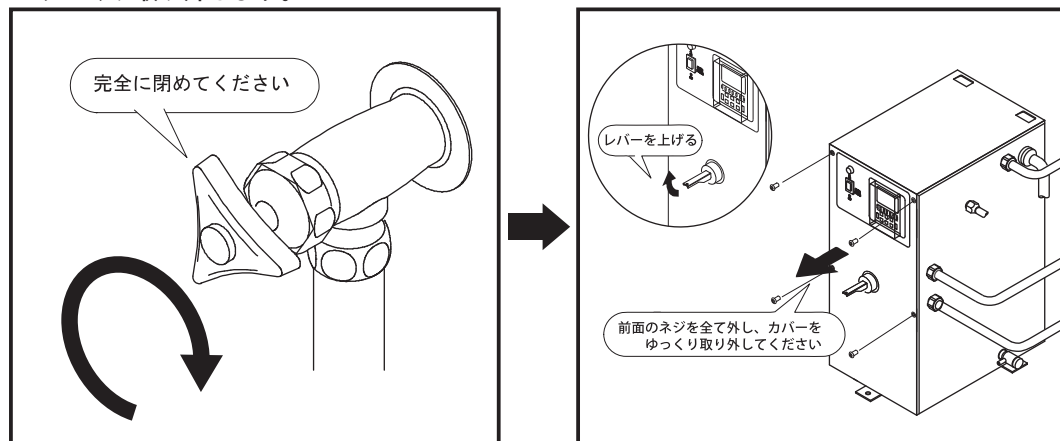
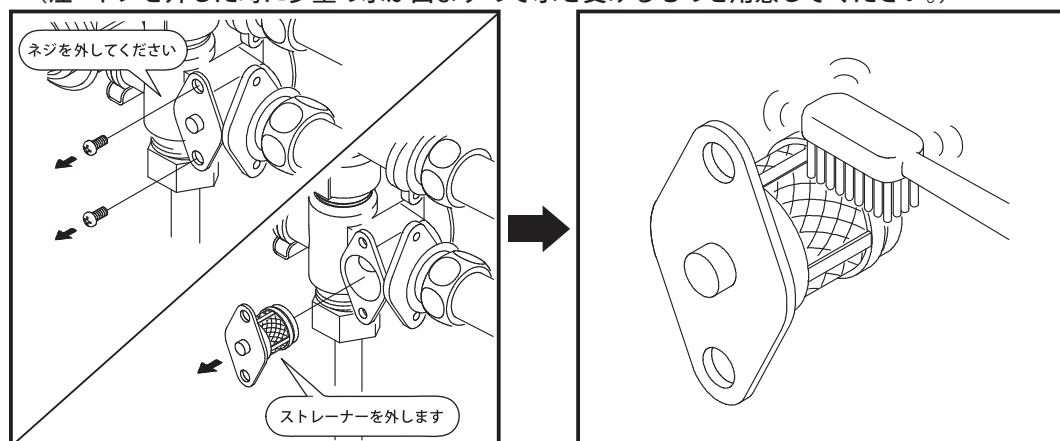
※この操作は本器内部を操作しますので販売店もしくはサービス店など、専門の技術者へご依頼ください。

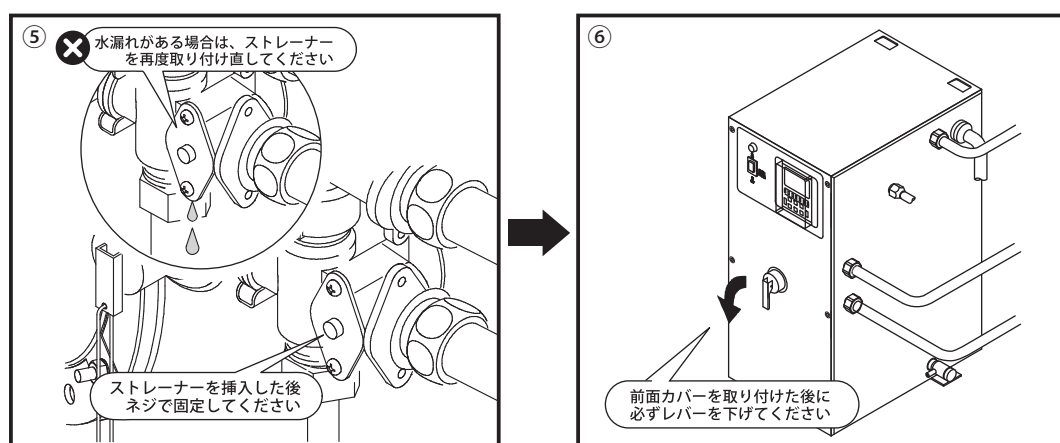
ストレーナーにゴミが詰まると混合水栓から出る湯の量が少なくなったり、逃し弁の動作不良を起こす原因になります。定期的に清掃を行ってください。

清掃前の準備

P.25『長期間使用しないときは（排水の方法）』をご参照の上、排水を行ってください。

清掃を行う

①運転スイッチをOFFにします。
【タイマー無し機種】サーモスタットダイヤルを左に止まるまで回してください。
【省エネ温調タイマー付き機種】運転スイッチをOFFにしてください。
【携帯コン付き機種】自動運転スイッチを3秒以上押してOFFにしてください。

②電源プラグをコンセントから抜きます。

③止水栓を完全に閉めた後、前面のネジを全て外し、逃し弁テストレバーを上げて前面カバーをゆっくり取り外します。

④ネジを外してストレーナーを引き抜き、フィルター部分に詰まったゴミをナイロンブラシなどで取り除きます。
（注：ネジを外した時に少量の水が出ますので水を受けるものを用意してください。）

⑤ストレーナーを取り外した時と逆の要領で取り付けた後、給水を行い、漏水がないか確認してください。漏水があった場合は再度取り付け直してください。（給水方法はP.14『温水器に給水する』参照）

⑥取り外した前面カバーを取り付けて、逃し弁テストレバーを下げて終了です。

リセットの方法

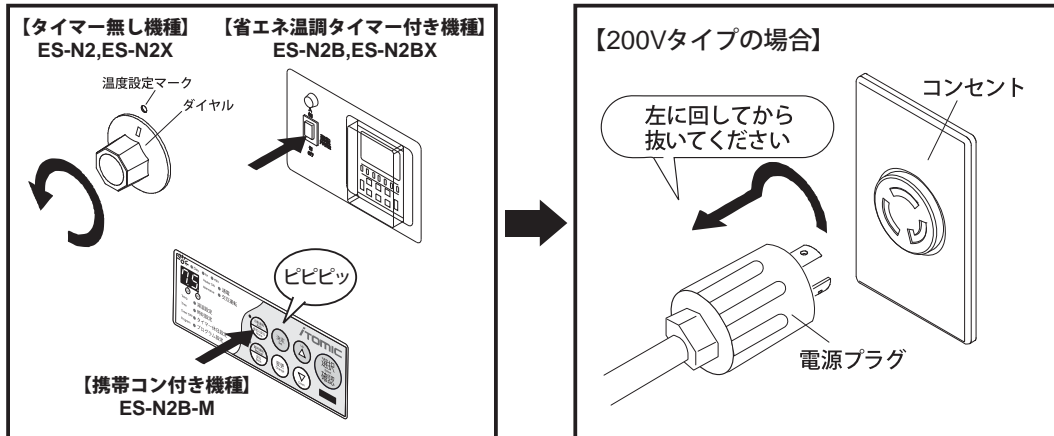
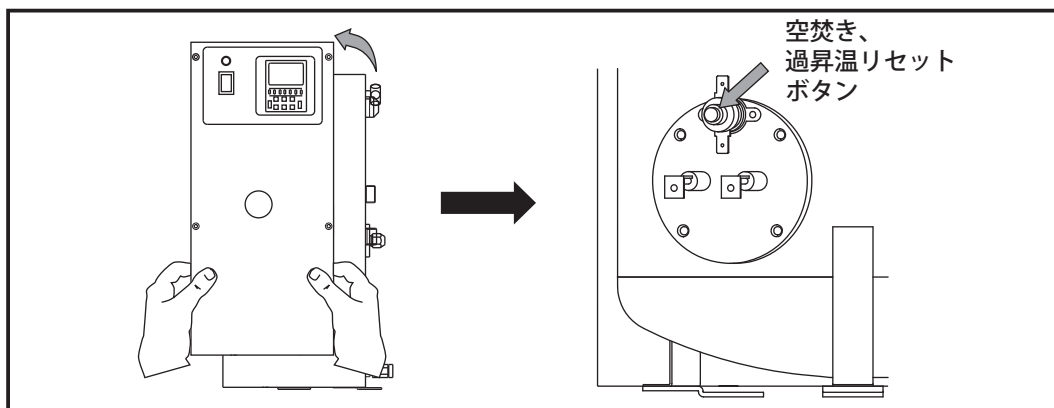
管理技術者の方のみ

⚠警告

	設置時およびリセット操作時以外は前面カバーを開けないでください。 感電、やけどのおそれがあります。
	給湯中とその直後は高温になっていますので、配管部分、給湯蛇口に直接触れないでください。 やけどのおそれがあります。

※この操作は本器内部を操作しますので販売店もしくはサービス店など、専門の技術者へご依頼ください。

ES-N2には「空焚き検出」および「過昇温検出」(サーモスタットのトラブル時などに発生するオーバーヒート防止) 兼用装置が装備されています。何らかの理由で装置が作動し運転が停止した場合には、下記の手順でリセット操作を行ってください。

①運転スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜きます。
【タイマー無し機種】サーモスタットダイヤルを左に止まるまで回してください。
【省エネ温調タイマー付き機種】運転スイッチをOFFにしてください。
【携帯コン付き機種】自動運転スイッチを3秒以上押してOFFにしてください。

②原因を確認した上でネジ止めされている本器前面カバーをゆっくり外し、十分に温度が下がってから下図の空焚き、過昇温リセットボタンを押してください。

アフターサービス

消耗品の定期交換について

下記に記載の部品は定期的に交換が必要な消耗部品です。劣化による動作不良や漏水を防止するため定期的に交換してください。(下表参照) 交換(有償)、購入のご依頼は弊社フロント課もしくは裏表紙に記載の最寄りの地区販売会社にご依頼ください。

部品名	交換時期の目安	交換いただく理由
逃し弁	設置、交換日より ２～５年	長期間ご使用いただくことにより、経年劣化やスケール ※による動作不良や漏水を起こす可能性があります。漏水が起きた場合大きな被害を与えることがありますので、交換することによりそれらを防止します。(※水道水中のミネラル分が固着したもの。)
減圧弁		
ヒーター		
自動混合弁 (Xタイプのみ)		

※上記以外でもパッキン類や電気部品交換が必要になる場合があります。使用頻度、環境によっては交換時期が早まる場合があります。

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後７年です。

修理をご依頼の際には

修理をご依頼されるときは、P.37の故障状況シートをコピーして必要事項をご記入いただき、FAXにてご送付ください。FAXをお使いになられていない場合は記入事項をお電話にてご連絡ください。(型番や製造番号等は本体貼り付けの保証票に印刷されていますので、故障状況シートへ転記してください。)

(株)日本イトミック フロント課 FAX 03-3621-2163
TEL 03-3621-2161
※もしくは裏表紙に記載の最寄り地区販売会社へご連絡ください。

故障状況シート			
貴　社　名		ご担当者名	
ご　住　所			
T　E　L		F　A　X	
製品型番	ES-　　N2		
電源、電力		製造番号	
設置場所		保証期限	

状　態

【無料修理規定】

本規定は、保証票に記載された製品につき、納入から1年の間に故障が発生した場合、下記記載内容に基づいて無料修理を行うことをお約束するものです。保証票に記載された製造番号をご提示の上、最寄りの地区販売会社もしくは弊社フロント課にご依頼ください。

1. 取扱説明書・製品本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障が発生した場合には無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、最寄りの地区販売会社もしくは弊社フロント課にご依頼の上、修理に際して保証票に記載された製造番号をご提示ください。なお、遠隔地（離島および離島に準ずる遠隔地）への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は、事前に最寄りの地区販売会社もしくは弊社フロント課にご相談ください。
4. 補償範囲は機能部とその付属品のみで、配管類は含みません。
5. 保証期間内でも次の場合は保証の対象とならず、有料修理となります。
   （１）お客様が取扱説明書・本体貼付ラベル等に記載された手順・注意を守らなかったことによる不具合や、部品・湯槽内の清掃など日常のお手入れを行わなかったことによる不具合※1
   （２）Oリング・パッキン類の摩耗・劣化による不具合や、電池の消耗による不具合
   （３）工事要領に指示する方法に基づかない施工や工事設計による不具合※2
   （４）輸送・搬入・移動の際の落下・転倒・接触等による不具合
   （５）専門業者以外による移動・分解・修理・改造などによる不具合
   （６）指定規格以外の電気（電圧・周波数など）の使用や電力契約の間違いによる不具合
   （７）温泉水・井戸水など水道水以外の水を給水したことによる不具合
   （８）設備側の排水不良等による冠水により生じた不具合
   （９）電気・給水の供給トラブル等による不具合
   （10）配管の錆・砂・ゴミ等異物の流入による不具合
   （11）建築躯体の変化などに起因する不具合や、塗装の色あせなどの経年変化またはご使用に伴う摩耗等による外観上の不具合
   （12）火災、爆発等の事故、地震・津波・噴火・風水害・雷などの天災や地変、煤煙、降灰、酸性雨、凍結、海岸付近や温泉地等の地域における腐食性の空気環境、ほこり、異常電圧、異常電磁波、ねずみ・鳥・昆虫などの動物の行為、または戦争・暴動など破壊行為による不具合
   （13）保証票の提示が無い場合
6. 無料修理により交換された部品や製品は（株）日本イトミックの所有となります。
7. 製品の保証は日本国内におけるご使用の場合のみ有効です。

※1：日常のお手入れとはお客様ご自身で行えるもののほかに、設備業者や管理技術者に依頼が必要なものがございます。製品や部品によってお手入れ方法や時期が大きく異なりますので、取扱説明書やラベル等を必ずご確認いただくとともに、不明点は最寄りの地区販売会社もしくは弊社フロント課にご相談ください。

※2：製品によって施工方法や注意事項が大きく異なりますので、施工時には工事要領を必ずご確認いただくとともに、不明点は最寄りの地区販売会社もしくは弊社フロント課にご相談ください。

■お客様へ

1. 製品をお受け取りになる際は、製造番号が記載されている保証票が貼り付けられていることを確認してください。
2. 保証票の再発行はいたしません。
3. 機器が正しく運転しない場合や不調な場合は、修理ご依頼の前に取扱説明書の「こんなときは」の項をご覧ください。
4. 無料修理期間経過後の故障・修理等につきましては、取扱説明書の「アフターサービス」の項をご覧いただくか、最寄りの地区販売会社もしくは弊社フロント課までお問い合わせください。
5. 保証票によって、保証票を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

株式会社日本イトミック

本社・営業本部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL : 03（3621）2121（代）**
FAX : 03（3621）2130
〒130-0002　東京都墨田区業平 5-11-3（イトミックビル）
ホームページ　http://www.itomic.co.jp/

《修理に関するお問い合わせ》

ご連絡の際には使用製品の型番・製造番号等の情報をご用意ください。

市内通話料でOK ナビダイヤル®
一般電話・公衆電話の場合（市内通話料金でご利用可能です）
0570−011039

【ナビダイヤルに関するご注意】
※ナビダイヤルは通話料のみでご利用できます。
※電話窓口が混雑している場合、アナウンスが流れた後、話中の音が流れる場合があります。　その場合には、時間をおいて再度おかけ直しください。
※ＰＨＳ、ＩＰ電話からはご利用になれません。その場合には関東・近畿地区のお客様はフロント課、その他の地域のお客様は最寄りの地区販売会社まで直接お電話ください。

フロント課 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL : 03（3621）2161（代）**
FAX : 03（3621）2163

《保守契約に関するご相談》

弊社製品を永くお使いいただくためにはメンテナンス契約が有効です。詳しくは下記の弊社リニューアル課までご連絡ください。
また、部品のご注文はフロント課で承っています。

リニューアル課 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL : 03（5860）4992（代）**
FAX : 03（3621）2163

《営業所・地区販売会社》

北海道地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL:011（615）6681（代）**
（株）北海道イトミック　**FAX : 011（615）7004**
〒063-0801　北海道札幌市西区二十四軒 1 条 5-1-10（ラポール 24 軒 2 号館）
担当エリア：北海道地区全域

東北・新潟地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL:022（773）6161（代）**
（株）東北イトミック　**FAX : 022（773）6213**
〒981-3125　宮城県仙台市泉区みずほ台 4-3
担当エリア：青森県／岩手県／秋田県／山形県／宮城県／福島県／新潟県

関東地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL:03（3621）2121（代）**
（株）日本イトミック　**FAX : 03（3621）2130**
〒130-0002　東京都墨田区業平 5-11-3（イトミックビル）
担当エリア：東京都／千葉県／埼玉県／茨城県／栃木県／群馬県／山梨県／神奈川県／静岡県

中部・北陸地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL:052（222）2561（代）**
（株）中部イトミック　**FAX : 052（222）2559**
〒460-0002　愛知県名古屋市中区丸の内 1-4-12（アレックスビル 3F）
担当エリア：富山県／石川県／福井県／岐阜県／愛知県／三重県／長野県

近畿地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL:06（6226）0800（代）**
（株）日本イトミック　関西営業所　**FAX : 06（6226）0802**
〒541-0048　大阪府大阪市中央区瓦町 3-4-7（KC ビル 9F）
担当エリア：大阪府／京都府／滋賀県／和歌山県／奈良県／兵庫県

中国・四国地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL:082（240）1361（代）**
（株）中国イトミック　**FAX : 082（240）1363**
〒730-0051　広島県広島市中区大手町 1-7-12（徳永ビル）
担当エリア：鳥取県／島根県／岡山県／広島県／山口県／香川県／徳島県／愛媛県／高知県

九州・沖縄地区 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ **TEL:092（481）3911（代）**
（株）九州イトミック　**FAX : 092（481）3930**
〒812-0007　福岡県福岡市博多区東比恵 3-28-5
担当エリア：福岡県／佐賀県／長崎県／大分県／熊本県／宮崎県／鹿児島県／沖縄県

※本書に記載の内容は、製品の改良や仕様の変更などにより予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

N200D10002-29

この印刷物は、再生紙と植物油インクを使用しています。

'12.07-28-4-0.3　Ⓘ